

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第2区分

【発行日】平成26年3月6日(2014.3.6)

【公開番号】特開2012-211626(P2012-211626A)

【公開日】平成24年11月1日(2012.11.1)

【年通号数】公開・登録公報2012-045

【出願番号】特願2011-77026(P2011-77026)

【国際特許分類】

F 16 D 65/02 (2006.01)

F 16 D 55/228 (2006.01)

【F I】

F 16 D 65/02 B

F 16 D 55/228

【手続補正書】

【提出日】平成26年1月20日(2014.1.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ディスクの両側に配置される少なくとも一対のブレーキパッドと、

前記ディスクの両側に配置されて前記一対のブレーキパッドを前記ディスクに押圧する
少なくとも一対のピストンと、

前記ピストンが摺動するボアを有するシリンダ部と、

内部に取付孔を有してディスク回転軸線と直交する方向に沿って突出する部分的円筒状
部を有するボス部と、を備えたディスクブレーキにおいて、

前記シリンダ部の前記ボアの底部と前記ボス部の前記部分的円筒状部とを結んでディス
ク半径方向の内方に立設される伝熱部が形成されていることを特徴とするディスクブレー
キ。

【請求項2】

前記伝熱部は、前記ボアの底部に連結する第1の連結部と前記部分的円筒状部に連結す
る第2の連結部とを有し、ディスク回転軸線方向において前記第1の連結部よりも前記第2
の連結部の方がディスク側に位置するように傾斜して配置されていることを特徴とする請求項1に記載のディスクブレーキ。

【請求項3】

前記伝熱部は、前記ボアの底部に連結する第1の連結部と前記部分的円筒状部に連結す
る第2の連結部とを有し、前記第2の連結部がディスク回転軸線方向において前記取付孔
の中心よりもディスクとは反対側の範囲に配置されていることを特徴とする請求項1または
2に記載のディスクブレーキ。